

こころの神経科学

Neuroscience for Understanding Mind



科目番号 01ZZ617
授業科目名 こころの神経科学
Neuroscience for Understanding Mind

単位数 1
曜時限 9月29日(木)と30日(金)
1~5時限 【集中】

教室 2H101 (筑波キャンパス)

授業概要 「こころ」の理解は、古代より人類の根源的な課題である。脳を「こころの座」とし、その働きを科学的に探る挑戦は「神経科学」という学問領域を生んだ。現在、神経科学は、分子生物学、細胞生物学、解剖学、生理学、心理学、行動学、薬理学、臨床医学、工学、経済学、社会科学等を包含する極めて広範な学問領域として発展を続けている。本科目では、神経科学の基本的概念を解説し、神経科学を基盤とした「こころ」を理解するための研究の手法と成果について概説する。さらに、これらの成果を応用し、社会へ還元するための可能性を紹介する。(講義題目と担当教員は予定)

履修条件 7割以上の出席とレポートの提出が必須。

【第1日目】 9月29日(木)

1限 神経科学の基礎
志賀 隆 (感性認知脳科学専攻)

2限 学習と記憶の神経科学
一谷幸男 (感性認知脳科学専攻)

3限 人間工学と神経科学
岩木 直
(感性認知脳科学専攻：連携大学院)

4限 社会支援技術と神経科学
鈴木健嗣 (知能機能システム専攻)

5限 認知機能障害の神経科学
緑川 晶
(中央大学文学部：非常勤講師)

【第2日目】 9月30日(金)

1限 経済の神経科学
福住多一 (経済学専攻)

2限 癒しの神経科学
久野節二
(筑波大学名誉教授：非常勤講師)

3限 高齢社会と神経科学
岩本義輝
(医療法人 清風会：非常勤講師)

4限 言語コミュニケーションの神経科学
宇野 彰 (感性認知脳科学専攻)

5限 社会性の神経科学
小川園子 (感性認知脳科学専攻)